

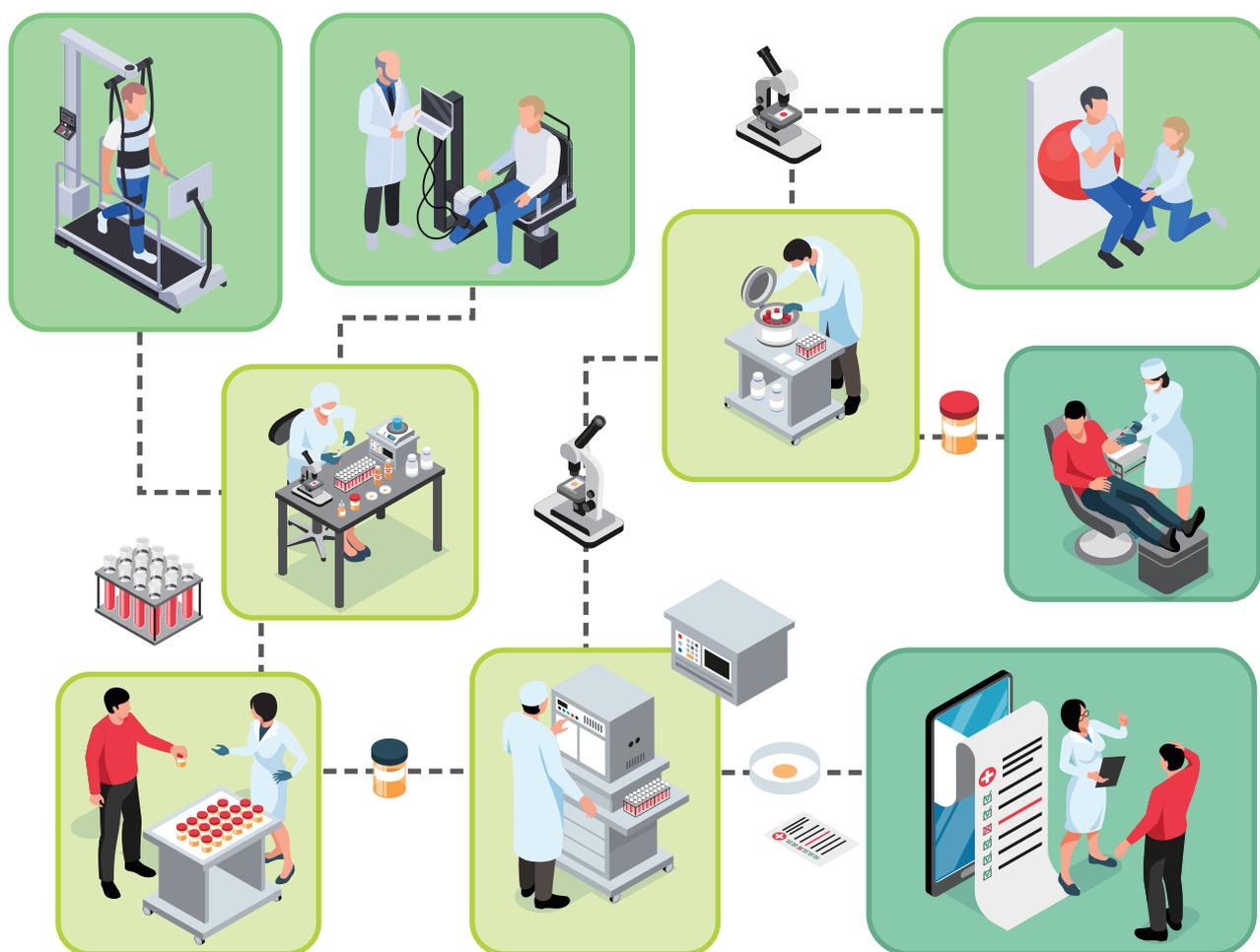
日本抗加齢医学会のご案内

Japanese Society of Anti-Aging Medicine

2024

アンチエイジング医学は健康寿命の延伸、 さらに真の若返りを目指しています。

日本抗加齢医学会は、日本で最高最大のアンチエイジングを科学的に実証する学術団体です。



日本抗加齢医学会

Japanese Society of Anti-Aging Medicine

一般社団法人 日本抗加齢医学会

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 6-3 日本橋山大ビル 4F
TEL:03-5651-7500 FAX:03-5651-7501



理事長挨拶

本学会はアンチエイジング医学の立場として「老化は病」を明確にしました。アンチエイジング医学では、老化のメカニズムを学び予防医学を進めてきましたが、さらに老化治療にも取り組む予定です。老化の計測と方法の標準化を準備し、長寿やアンチエイジングの理解を深め、老化を防止・逆転する治療の経済的価値についても推計を行います。長寿科学の進歩を社会に広めるため、十分な議論が必要です。

アンチエイジング医学は健康寿命の延伸を目指す医学であり、さらに真の若返りを目指しています。健康寿命の延伸には運動、栄養、精神(脳・睡眠)面の改善が中心でしたが、2015年には環境も重要視されるようになりました。2021年からは治療が健康寿命の延伸に関連して議論され、「老化を病」と捉えるようになりました。ICD-12(2050年策定か)の基本コードに老化が含まれるように学会として努力します。もちろん、健康寿命の延伸のためのライフスタイル改善を勧めるよう活動してゆきます。

老化の概念の大きな変化は、老化の情報理論の確立です。老化の機序がわかり始め、老化は「経時的な転写ネットワークとエピジェネティック情報の損失による」という情報理論で説明されつつあります。Epigenetic clockを使用すると老化の速度を知ることができ、老化速度を調節する治療も可能と考えられています。AIの発展により、生物学の物理化と数学化と情報理論とアルゴリズムでの理解が進み、老化や寿命を理解する時代となりました。

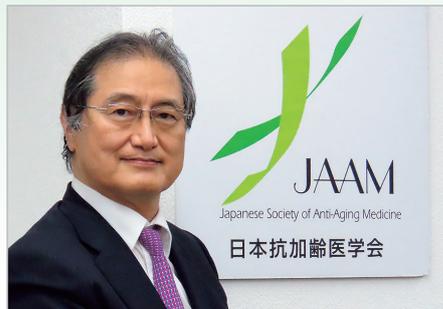
私たちの学会では、抗加齢医学専門医や指導士の育成に取り組み、正しいアンチエイジング医学の普及に努めています。

今後は、超高齢社会の日本で「老化を病」として治療したり、「若返り」をすることが適切かどうかについて、広く国際的な一般社会との議論を進める必要があります。教育の重要性も増しており、社会的な一般常識や倫理観に基づいて議論を進めるべきです。私たちの学会は、今後は「暦年齢を生物学的年齢で考えよう」というメッセージを2025 Osaka-Kansai EXPOの大阪パビリオンで世界に発信し、2050年の社会を若者たちにも考えてもらいたいと考えています。社会経済的な問題も含めて積極的に社会との対話を行いたいと思っています。

追伸

最後に、会員1万人を目指しております。皆様のご協力をお願いします。

日本抗加齢医学会 理事長 **山田 秀和**



■ 名誉理事長

吉川 敏一 公益財団法人ルイ・バストゥール医学研究センター理事長

■ 理事長

山田 秀和 近畿大学アンチエイジングセンター 近畿大学医学部 客員教授

■ 副理事長(五十音順)

尾池 雄一 熊本大学大学院生命科学研究部分子遺伝学講座 教授 熊本大学医学部長
大須賀 穰 東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座 教授

南野 徹 順天堂大学大学院医学研究科循環器内科 教授
森下 竜一 大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学寄附講座 教授

■ 理事(五十音順)

赤澤 純代 金沢医科大学総合内科学 教授 金沢医科大学集学的医療部総合診療センター長
阿部 康二 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院 病院長
井手 久満 順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科 デジタルセラピューティクス講座 特任教授
伊藤 裕 慶應義塾大学予防医療センター 特任教授
井上 浩義 慶應義塾大学医学部化学教室 教授
小沢 洋子 藤田医科大学東京先端医療研究センター 臨床再生医学講座 アイセンター 教授
勝谷 友宏 勝谷医院 院長 大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 招聘教授
阪井 丘芳 大阪大学大学院歯学系研究科 顎口腔機能治療学講座 教授
新村 健 兵庫医科大学内科学総合診療科 主任教授
高橋 謙治 京都府立医科大学大学院医学研究科運動器機能再生外科学 教授

坪田 一男 株式会社坪田ラボ CEO 慶應義塾大学 名誉教授
富田 哲也 森ノ宮医療大学大学院保健医療学科 教授
内藤 裕二 京都府立医科大学大学院医学研究科生体免疫栄養学寄附講座 教授
中神 啓徳 大阪大学大学院医学系研究科健康発達医学寄附講座 教授
中島 孝哉 中島こうやクリニック 院長
堀江 重郎 順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学 教授
南山 幸子 京都府立大学 副学長 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授
山岸 昌一 昭和大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科学部門 主任教授
吉村 浩太郎 自治医科大学形成外科 教授
米井 嘉一 同志社大学生命医学部アンチエイジングリサーチセンター 教授

■ 監事(五十音順)

太田 博明 川崎医科大学 産婦人科学2特任教授 川崎医科大学 総合医療センター 産婦人科 特任部長

木下 茂 京都府立医科大学特任講座感覚器未来医療学 教授

■ 顧問(2022年10月1日現在/卒年順)

塩谷 信幸 特定非営利活動法人アンチエイジングネットワーク理事長 北里大学名誉教授
赤沼 安夫 朝日生命成人病研究所名誉所長
折茂 肇 骨粗鬆症財団理事長 東京都健康長寿医療センター名誉院長 健康院クリニック名誉院長

家森 幸男 武庫川女子大学国際健康開発研究所所長
藤田 哲也 公益財団法人ルイ・バストゥール医学研究センター分子免疫研究所所長
水野 嘉夫 前東京歯科大学理事長

2024年3月 現在

14の老化の特徴

世界的に老化には14の特徴があることがわかってきました

- ① ゲノムの不安定性
- ② テロメアの減少
- ③ Epigenetic 変化
- ④ タンパク質恒常性の喪失
- ⑤ 栄養素の感知
- ⑥ ミトコンドリア機能
- ⑦ 細胞老化
- ⑧ 幹細胞の枯渇
- ⑨ 細胞間コミュニケーションの変化
- ⑩ 侵害されたオートファジー
- ⑪ スプライシングの調節不全
- ⑫ マイクロバイオームの乱れ
- ⑬ 機械的特性の変化
- ⑭ 炎症

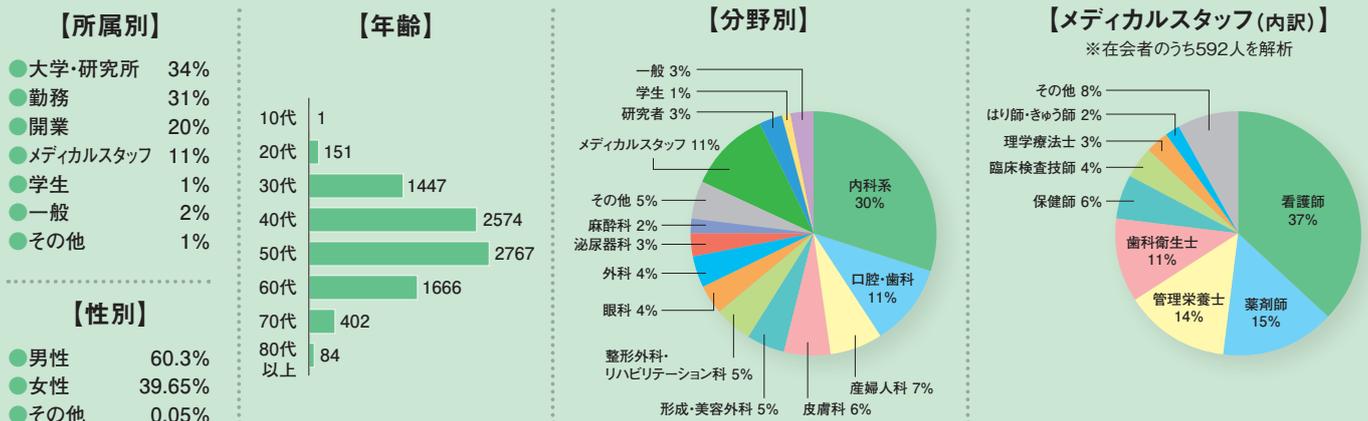
いきいきと自立した生活ができる健康寿命に重要なこと

遺伝情報が共通する一卵性双生児でも寿命が異なることなどから、老化の進み具合は遺伝的要因が2〜3割で、7〜8割は生活習慣も含めた環境要因とわかっています。われわれの研究でわかったアンチエイジング(抗加齢)で重要なのは、①生活習慣病の予防 ②適切な運動 ③適切な栄養 ④過不足のない睡眠 ⑤免疫力をあげる ⑥前向きな気持ち「ポジティブシンキング」 ⑦人や社会とのコミュニケーション ⑧環境 などです。これらを若いうちからコントロールすることはとても重要です。

今できるアンチエイジングで重要なこと



在会者データ



抗加齢医療は

「メカニズム解明型」から「臨床応用型学問」へ進化

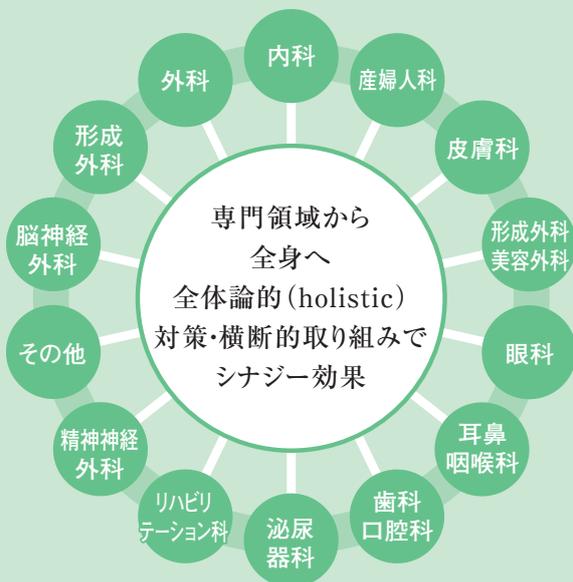
人生100年時代、人生設計に長生きリスク対策を
～加齢に伴う疾病を予防～

加齢研究の推進

予防医療・未病医療・先制医療への応用

- 専門領域を超えて患者さんサポートの必要性に応える
- スポーツ／栄養指導／サプリメントなどを活用した補助的かつ積極的な人々の健康生活への介入
- 患者さんの健康意識向上へコミット
- 患者さんの選択的予防行動をサポート
- 笑顔を生む毎日を医学から支える
- 併存疾患を包括的に診る

多領域・多職種で行う抗加齢医療の研究と実践



場 抗加齢医療を推進する場

病院・研究所・クリニック・大学・
大学病院・企業・研究機関・自治体・
住居 など

人 抗加齢医療を推進する人

医師・歯科医師・獣医師・臨床研究者・
基礎研究者・看護師・薬剤師・保健師・
管理栄養士・歯科衛生士・理学療法士・
作業療法士・健康運動指導士・社会福祉士・
臨床検査技師・介護福祉士・
臨床心理士 など

医師・歯科医師

研究 基礎 臨床 開業

病院 研究所 クリニック 大学 大学病院

抗加齢医療の 多領域との 連携

企業

大学 研究機関

栄養学・生物学・物理学
工学・薬学・化学
農学・スポーツ・運動学

研究者

看護師 薬剤師
保健師 管理栄養士
歯科衛生士 視能訓練士 柔道整復師

鍼灸あん摩マッサージ指圧師
理学療法士 運動療法士 社会福祉士
臨床検査技師 介護福祉士 その他

コメディカル分野

専門領域	アンチエイジング対策 疾患等
内科/循環器・血管	高血圧、高脂血症、動脈硬化、心不全
内科/呼吸器	COPD、喫煙、SAS
内科/消化器	非アルコール性脂肪性肝疾患、胃がん、大腸がん
内科/内分泌・代謝	肥満、糖尿病、やせ、糖脂質アミノ酸代謝、間脳下垂体、甲状腺、副腎、ホルモン
内科/腎臓	CKD
内科/脳神経	脳血管障害、パーキンソン病、フレイル、認知症、睡眠障害
精神神経科	うつ、ストレス、メンタルヘルス、認知機能低下、睡眠
整形外科	骨粗鬆症、変形性関節症、変形性脊椎症、ロコモティブシンドローム、サルコペニア
女性医療	女性更年期障害、女性ホルモン、GMS、生殖器(妊活)
男性医療	男性更年期障害、男性ホルモン、生殖器(妊活)、排尿障害
眼科	視力低下、加齢性黄斑変性、ドライアイ、老眼、白内障
耳鼻咽喉科	聴覚・平衡覚・嗅覚・味覚の低下、声、発声障害、嚥下障害
皮膚科・形成外科	光老化、しみ、しわ、たるみ、毛髪などの見た目
口腔・歯科	オーラルフレイル、ドライマウス、口腔細菌、歯周病、口腔機能低下症
外科	悪性疾患手術、良性疾患手術、肥満手術

専門医・指導士認定制度

認定制度

本学会認定カリキュラムにて抗加齢医学を学び、規定の認定単位を取得し、本学会が実施する筆記試験に合格した場合「日本抗加齢医学会専門医」「日本抗加齢医学会指導士」に認定。

認定医療施設

認定医療施設には認定証を交付し、学会ホームページや学会誌にて医療機関情報を公開。



日本抗加齢医学会
認定医療施設認定証

講習会 e-learning

認定医取得に向けた「受験用講習会」、専門医・指導士としての知識をさらに深めるための「更新用講習会」、そしてこれらのWEBセミナーを提供。さらに、医療現場で実践的な抗加齢指導を推進するための「指導士用講習会」も実施。



日本抗加齢医学会
専門医・指導士認定証

専門医3,081名／指導士465名
2024年3月現在

～専門医・指導士の声～

田中 有咲

専門医

私は普段、大学病院で精神科医、また産業医として勤務しています。もともと自由診療にも興味があり、自分の視野を広めるために自費研究会に参加したことが抗加齢医学を知ったきっかけでした。

内科や生物学的な内容がメインで、生物学に関してはほぼ勉強したことはなかったのですが、問題集を解いていくうちにハマっていました。以来、患者さんの生活習慣の改善や予防医学へのアドバイスを心掛けており、その際に学んだ内容が役に立っていると実感します。

取得を少しでも迷っていましたらチャレンジしてみてください。

内藤 洋介

専門医

私が専門医を取得したきっかけは、米国抗加齢医学会の専門医試験を受けるにあたり、折角なので日米の両専門医を取得しようと思った事に起因します。両方取得した事で、日本と米国におけるアンチエイジングの情報に対する知見が増えました。

特に良かった点は、様々な分野の先生やコメディカルの方達とアンチエイジングという共通言語で話ができるようになった事です。

日本が世界において、優れたアンチエイジング医学が提供できる国であると国際的に認識されるような発展を遂げる為に、次世代の専門医や指導士の皆様が輩出される事を楽しみにしています。

蛭間 重典

専門医

私は不老不死にあこがれて医師を志したため、「抗加齢医学会」なるものがあると知った時には奮闘反射で入会申請をしていました。

総会や講習会、学会誌ではアンチエイジングにまつわる最新情報を得ることができ、診療の場に限らずプライベートでも話題の種として重宝しています。試験勉強用に出版されているテキストや問題集には抗加齢医学の基礎知識が体系的にまとめられていますので、専門医・指導士試験を受けるにせよ受けずにせよ、読書感覚でぜひ一読することをお勧めします。

心身ともに若くありたいと、何事にも興味を持ち環境の変化を楽しむ姿勢を心がけてきました。現在は東邦大学の代謝内分分泌学教室で院内助教として執筆や研究活動を進める傍ら、金沢医科大学の内分内科学教室では非常勤講師として講義や学生指導を、臨床では表参道にある甲状腺疾患専門病院で内科医として不妊やホルモン失調に悩める患者さまのお力添えをしております。

これからもいろんな刺激を楽しみたいので、見かけたらどなたでもなんなりとお声がけください！

宇都宮 越子

指導士

抗加齢医療に興味があり、専門医・指導士認定制度発足後すぐに指導士の資格を取得しました。

昨年、当院に美容皮膚科・形成外科をオープンしたことをきっかけに、日本抗加齢医学会認定指導士という立場から美容医療や化粧品のお話を患者様（お客様）にさせていただきます。

また、エフエム和歌山から「越子の健康キレイ塾」のパーソナリティも依頼され、週に1度自分の番組を持たせていただいています。その中で、学会誌や先生方の最新の情報などもお伝えすることもあり、大変勉強になっています。

これから取得を検討されている方には、自分のアンチエイジングのためにも、医療従事者のステップアップとしてもおすすめする資格です。

学会には、気軽に参加できる交流会などを開催していただけますと嬉しいです。

望月 瑠璃子

専門医

『病気にならたくない』『老けたくない』『いつまでも健康で美しくいたい』

そんな当たり前の気持ちに内科医として応えたく、抗加齢医学会に入会し、今回専門医を取得しました。試験対策は、問題集を何度か勉強しました。

専門医を取得したことで、見た目を気にする女性に対しても、もっと根本的な身体の中の原因に目を向けてほしいと感じ、女性の悩みに寄り添いながら、身体のトータルのケアに取り組むことができています。予防医療がもっと当たり前になるよう、今後も知識をアップデートし、できるだけ多くの患者様にアンチエイジングの魅力、予防医療の重要性を伝えていきたいです。

岩田 恵子

指導士

2008年から特定保健指導が始まり、血管年齢＝健康年齢ということを実感し、より抗加齢医学を学びたく指導士の資格を取得。学ぶにつれてエイジングの3大要素＝酸化・糖化・炎症を予防するには、食事でも大きな役割を担っているということがわかりました。

私は大学卒業後は長年研究職に携わり、現在は抗加齢管理栄養士としてクリニックや全国の官公庁、企業にて栄養指導に従事する傍ら、NYのアンチエイジング施設との連携、コラムの執筆、レストランでのアンチエイジングメニューやサブリの監修、健康番組出演、病院やホテルなど主催のダイエット・美とアンチエイジングに関する講演も多数行なっています。

今後も多くの人々に健康長寿に向けての食からのアプローチを行なっていきたいと思っています。

旭 宣明

専門医

私は歯科医師として臨床に携わりながらダブルライセンスを取得する為、医学部にも在籍しております。

特殊な環境で臨床に関わる身として医学歯学を垣根なく学ぶことのできる本学会に興味を持ち半分学生でありながら専門医を取得しました。異なった分野をアンチエイジングという共通言語で見ることのできる広い視野で臨床にあたる事を実感しています。

専門医試験を受験するにあたって認定講習会をいくつか受講しました。試験対策としても効果はありますし、何より各分野のスペシャリストの講義は大変勉強になるものでした。これからもアップデートを続けたいと思います。

伊藤 哲朗

指導士

理学療法士として日々患者さんの治療に携わっています。その中で当院にお越しになる方々の年齢は下から上まで様々です。また病気や障害も多種多様であり、一方からの考え方だけでは問題の解決にいたらないことがあります。

そんな時に当院医師の紹介で「抗加齢医学会」を知りました。学会では多くの専門分野に携わる先生方の発表を聞くことができ、毎回多くの発見を得ています。様々な角度から問題解決を目指していきたい方におすすめの学会です。

専門分科会

専門分野で抗加齢医学をさらに極める、地域で広める。

脳心血管抗加齢研究会

www.plus-s-ac.com/ccvaa/

循環器病学は、今や臓器や部位別といった研究の枠組みを超え、神経内科、腎臓内科までも視野に入れた、身体を包括的に捉えた研究が必要な領域となっている。本研究会では、脳・心血管疾患領域において、加齢と老化のメカニズム研究を促進し、他専門分野との横断的な臨床および基礎研究を行い、知識・技術向上を図る。

代表世話人 森下 竜一 大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 教授

見た目のアンチエイジング研究会

mitame-aa.jp

加齢現象を考えると、大きな変化の表れる「見た目」が1つの指標となる。抗加齢医学領域で、外見へのアプローチとして診療を行うのは、皮膚科、形成外科が主だった専門領域となるが、基礎研究の領域と、臨床で実際に行われていることの間のディスカッションを深め、加齢における見た目についての介入を研究する会としたい。

代表世話人 大慈 弥 裕之 北里大学 形成外科・美容外科 客員教授
NPO法人自由が丘アカデミー 代表理事

運動器抗加齢医学研究会

anti-aging.gr.jp/undouki

運動器抗加齢医学は加齢に伴う運動器の機能低下の病態と機序を解明し、食事やサプリメント、運動療法、物理療法、投薬介入など多方面から運動器のアンチエイジングに迫り、有効な方法を探る学問である。本研究会では、運動器とその他臓器の加齢との関連を明らかにして、運動器の機能低下が全身の健康に与える影響についても探求する。

会長 金子 和夫 順天堂大学大学院
医学研究科整形外科・運動器医学 特任教授・名誉教授

抗加齢ウィメンズヘルス研究会

anti-aging-wh.kenkyuukai.jp

わが国の特に女性においては人生100年時代がすぐそこまで来ている。めでたいとされる長寿であるが、健康長寿には限りがあり、「長生きリスク」があるのも事実である。そこで、女性ホルモンの低下を背景にした女性の加齢とその対策をみんなで討論し、深めることによって女性の生涯にわたる健康を支援し、健康寿命の延長を現実としたい。

代表世話人 太田 博明 川崎医科大学 産婦人科学2 特任教授/
川崎医科大学 総合医療センター 産婦人科 特任部長

泌尿器抗加齢医学研究会

www.anti-aging.gr.jp/urological

泌尿器疾患領域は、内分泌からメンタルまでを視野に入れ、抗加齢医学のアプローチによる新しい見方で捉えていく必要性が高まっている。本研究会では、泌尿器疾患での抗加齢医学研究を促進するとともに、泌尿器科医に限らず他の専門分野との横断的な臨床および基礎研究を行い、社会の要請に応えていきたい。

代表世話人 堀江 重郎 順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学 教授

抗加齢内分泌研究会

www.anti-aging.gr.jp/hormone

本研究会は、ホルモンの基礎・臨床に関わる新しい研究を紹介し、健康増進のための各種ホルモンの機能、ネットワーク、相互作用を通じて加齢性変化の研究を促進する。最近ではホルモンの働きが健康寿命の延伸に有効であることも分かってきた。年齢とともに減っていくホルモンをいかに維持していくか、また分泌を増やす生活習慣も提案している。

代表世話人 服部 淳彦 東京医科歯科大学教養部 生物学 教授

眼抗加齢医学研究会

www.anti-aging.gr.jp/eye

超高齢社会において、感覚器医学の中で最も大切な分野と考えられている眼科学。本研究会では、網膜や角膜といった従来の部位別研究を超えて眼の抗加齢医学を統合して考える眼抗加齢医学研究を目指していきたい。加齢と老化のメカニズム研究を促進するとともに、それを基にした診療体制の構築を会の目的としている。

代表世話人 小沢 洋子 藤田医科大学東京 先端医療研究センター
臨床再生医学講座 アイセンター 教授

抗加齢歯科医学研究会

www.anti-aging-dental.com

「食べる、味わう、話す、歌う、笑う」を担う口腔の老化は、身体機能やQOLの低下を招くだけでなく、メンタルヘルスにも影響を及ぼす。本研究会は、歯科医療従事者が中心となって、口腔だけでなく全身、メンタル面を視野に入れたアンチエイジングを歯科医療で実践し、その重要性を広く普及させることを目的としている。

代表世話人 阪井 丘芳 大阪大学大学院歯学研究科
顎口腔機能治療学講座 教授

地方会 九州地方会

九州・沖縄のエリアで、
抗加齢医学の活動を行っています。

<http://jaam-kyusyu.com/>

代表世話人 尾池 雄一 熊本大学大学院生命科学研究部 分子遺伝学講座 教授
熊本大学医学部長/熊本大学大学院生命科学研究部長

日本抗加齢医学会入会のご案内

種別	対象	入会金/年会費
正会員	タテ割り専門領域を超えた視野の広い活動を行うために、医師のみならず、生物医学の基礎研究者、薬剤師、管理栄養士、看護師、理学療法士など本会を発展させていくために積極的に関わっていただける方	入会金 5,000円 年会費 10,000円
学生会員	上記資格に関わる分野の大学院・大学・専門学校に在籍中の学生の方	入会金 5,000円 年会費 5,000円
施設会員	本会の目的に賛同し、本会の対象とする領域に学術的に関心があり、抗加齢医学研究・診療を実施する施設。	入会金 5,000円 年会費 40,000円(4名まで)

オンライン登録

学会ホームページ
ご入会申込よりオンラインでご登録頂けます。
<https://www.anti-aging.gr.jp/regist/>

入会金/年会費 お支払い方法

クレジット・コンビニ支払いからお選びいただけます。
※詳しくはHPをご覧ください。

アンチエイジングセミナーのご案内

日本抗加齢医学会では、“地方からアンチエイジングを広めよう!”をテーマに、抗加齢医学を多くの皆様に理解していただくことを目的とした無料のセミナーを、日本各地で開催しています。医療関係者の皆様におかれましては、ご近隣での開催の際にはぜひご参加ください。

<https://www.anti-aging.gr.jp/anti-aging-seminar/>

詳細はこちらから



アンチエイジング医学を学ぶ

npj aging

<https://www.nature.com/npjamd/>



Free Article E-Alerts

A fully open access journal. npj Aging is an international journal devoted to publishing research in the field of aging and age-associated diseases.

npj aging
nature portfolio

ネイチャーとのパートナージャーナルとして発行しています。npj Agingは、完全オープンアクセスジャーナルです。世界のエイジングのサイエンスをリードすることを使命としています。老化の生物学の調査から、老化プロセスと加齢関連疾患に影響を与える介入の臨床研究、老化の社会的および社会的影響への洞察まで、老化研究の全般を網羅しています。是非皆さまからの投稿をお待ちしています。

会員コミュニティ WEBマガジン Action!

www.anti-aging.gr.jp/action/



Action!

人生100年時代の活力をつくる医学マガジン
Presented by 一般社団法人 日本抗加齢医学会



学会総会の講演から学会の活動、アンチエイジングドックをはじめ、会員の皆さんの声を通じて様々なアンチエイジング情報を紹介しています。

学会誌「アンチ・エイジング医学」

これまで専門領域を勉強されてきた方が、アンチエイジングの概念の中で楽しく他分野を学び、一般の方にも正しい医療情報をお伝えすることをめざした学会誌。隔月6回 A4版変型 約100ページ

目次

- 投稿論文
- アンチ・エイジング医学に関する最新の基礎的および臨床的知見を特集として紹介
- 医療関係者だけでなく、製薬、食品、機器メーカーなど産業界も視野に入れた、産学を繋ぐ誌面構成
- エビデンスに基づいた最新の情報を、一般の方に向けてわかりやすく解説
- 世界のアンチ・エイジング医学の情報を提供



Anti-Aging medicine

2



定価 1,500円
消費税(10%) 150円
合計 1,650円

公認テキスト「アンチエイジング医学の基礎と臨床 第4版」

「サイエンスに基づいた抗加齢医学」の視点で、基礎から臨床までを網羅。本学会HPからクレジット決済でご購入可能です。2023年6月に発行しました

目次

- アンチエイジング医学の理解と展望
- 基礎: 生物学的年齢とAging Clock/遺伝子とアンチエイジング医学 / タンパク質恒常性とアンチエイジング医学 / 老化細胞とアンチエイジング医学 / ミトコンドリアとアンチエイジング医学 / 酸化ストレスとアンチエイジング医学 / 免疫とアンチエイジング医学 / 脳とアンチエイジング医学 / 代謝とアンチエイジング医学 / ホルモンとアンチエイジング医学 / 臓器相関とアンチエイジング医学 / マイクロバイオームとアンチエイジング医学 / 睡眠・体内時計とアンチエイジング医学 / カロリー制限・飢餓とアンチエイジング医学 / 血液成分因子とアンチエイジング医学
- アンチエイジング医学の臨床
- 実践: 診断学: アンチエイジング診療を始めよう / 身体活動度とアンチエイジング / 栄養・食事とアンチエイジング / ストレスマネジメントとアンチエイジング / 機能性食品とアンチエイジング / サプリメントの機能性とアンチエイジング / 嗜好とアンチエイジング / 漢方薬・代替医療とアンチエイジング / アンチエイジングドック / アンチエイジング・インターベンション
- アンチエイジングと環境
- アンチエイジングと社会



アンチエイジング医学の基礎と臨床



定価 8,000円
消費税(10%) 800円
合計 8,800円

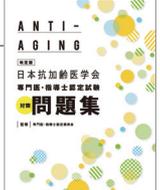
書籍版/電子版
定価 6,400円
消費税(10%) 640円
合計 7,040円
※書籍版のみ送料別

「専門医・指導士認定試験対策問題集 改定版」 2022年5月6日発行

専門医・指導士認定試験対策問題集は、主に日本抗加齢医学会専門医・指導士認定試験を受験する皆様方が、抗加齢医学に関する知識を深められるように、専門医・指導士として日常診療に携わる上での専門性を認定する上での基準レベルを示すために、2022年5月に改訂しました。



ANTI-AGING
問題集



定価 4,500円
消費税(10%) 450円
合計 4,950円

会員特別価格
定価 3,000円
消費税(10%) 300円
合計 3,300円



あらゆる分野からの老化研究論文を募集します。

ネイチャーとのパートナージャーナル「npj Aging」はエイジングの分野において世界的に重要な研究成果を公開し、開かれた討論の場を提供するオープンアクセスジャーナルです。
世界のエイジングサイエンスをリードすることを使命としています。

Free Article
E-Alerts

A fully open access journal.
npj Aging is an international journal devoted to publishing research in the field of aging and age-associated diseases.

npj | aging

nature portfolio

<目的と範囲>

npj Agingは、高齢化のあらゆる側面に関して新しい洞察をもたらす原著論文公開の場を提供することを目的としています。

npj Agingは、老化の生物学的調査から、老化プロセスと加齢関連疾患に影響を与える介入の臨床研究、老化の個および社会的影響まで、老化研究全体からの投稿を歓迎します。

<分野>

細胞および分子生物学、遺伝学およびゲノミクス、システム生物学、代謝、老化、タンパク質恒常性、炎症を含む、老化および加齢に関連する疾患に関する基礎研究

再生医療、老年医学、感覚低下、神経変性障害、癌、心血管障害、糖尿病、骨粗鬆症、サルコペニアを含む、加齢および加齢関連疾患の予防と治療に関する翻訳および臨床研究

身体的、精神的および社会的幸福、老年学、人口統計学、医療制度を含む、加齢および加齢に伴う疾患の公衆衛生への影響

本学会会員が筆頭者でアクセプトされた論文に対して掲載料を助成します。

本学会会員のArticleが掲載された場合、
下記の通り、助成として掲載料の半額を学会が負担します。
会員の皆様からの投稿をお待ちしています。

記

- | | |
|-------------|--|
| (1) 助成内容 | 掲載料の半額負担 |
| (2) 申告 | 本学会会員が筆頭者で掲載された論文 |
| (3) 助成数 | 10本（掲載及び申告順とします。ただし1人1論文まで） |
| (4) 申告できる者 | 日本抗加齢医学会会員とする |
| (5) 申告書・申告先 | 日本抗加齢医学会 国際ジャーナル委員会事務局 迄
〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町6-3日本橋山大ビル4F
TEL: 03-5651-7500
e-mail: info@anti-aging.gr.jp |

以上

アンチエイジングからイノベーションを！

第6回 ヘルスケアベンチャー大賞募集

募集期間

2024年5月7日(火)～7月22日(月)

アンチエイジングに資するヘルスケア分野のビジネスプラン/アイデアを広く募ります。
生活習慣病の予防、老化による疾病予防、高齢者の自立、医療、介護、技術、創薬、遺伝子治療、再生医療製品、食品、化粧品、AI、ヘルスケアIT、ビッグデータ解析、ディープラーニング、ウェアラブルデバイス、環境など。

応募要項、書類は
ホームページをご覧ください。

<https://www.ko-karei.com/healthcare-v/>



賞金 / 副賞

企業・団体応募

大賞 100万円
学会賞 30万円
ヘルスケアイノベーションチャレンジ賞 ... 20万円



第5回 ヘルスケアベンチャー大賞 受賞式の様子

副賞

- ◆ファイナリスト企業を「日本抗加齢協会スタートアップカンパニー」に認定します
- ◆起業支援サービス
- ◆大学発新産業創出プログラム (START) への推薦
- ◆製品やサービスの紹介 (生活総合情報サイト All About、ケアネット)
- ◆必要に応じて医学的な見地でのアドバイスや監修
- ◆大賞、学会賞受賞者は、第25回日本抗加齢医学会総会での発表 (シンポジウム)
- ◆受賞企業に第25回日本抗加齢医学会総会の企業展示支援

最終審査

2024年8月2日(金)～8月23日(金)

ファイナリスト発表

2024年9月6日(金)

最終審査&ファイナリストによるピッチ

2024年10月25日(金) 15:00～17:00

〈会場〉 日本橋ライフサイエンスハブ

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-5-5 室町ちばぎん三井ビルディング 8階

過去5回 大賞受賞企業

- 第1回：アンチエイジングペプチド株式会社 (現：株式会社ファンベップヘルスケア)
「機能性ショートペプチドによる化粧品材料の開発」
- 第2回：合同会社アントラクト (現：UNTRACKED株式会社) 「StA²BLEによる転倒リスク評価と機能回復訓練事業」
- 第3回：iMU株式会社 「ウェアラブルセンサーによる膝痛対策ツールの開発」
- 第4回：株式会社エム 「脳MRI画像解析に基づく全脳の構造別体積・健康状態の可視化、認知症予防」
- 第5回：株式会社アイ・ブレインサイエンス 「認知症の早期診断を実現する医療機器の実用化」

【主催】 日本抗加齢協会

【共催】 日本抗加齢医学会

【後援】 三井不動産 LINK-J 読売新聞

【協賛】 株式会社オールアバウト

株式会社ケアネット

バイオ・サイト・キャピタル株式会社

株式会社太陽生命 少子高齢社会研究所

問合せ先

ヘルスケアベンチャー大賞事務局 (日本抗加齢協会内) 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町6-3 日本橋山大ビル4F
TEL: 03-5651-7503 e-mail: healthcare-v@anti-aging.gr.jp ※審査に関するお問い合わせには応じられません。

第24回日本抗加齢医学会総会

【プログラム】 ※プログラム順不同(2024年3月26日現在)今後プログラム構成により、内容に変更が生じる場合があります。予めご了承ください。

【Pick up! 注目のセッション】

会長企画シンポジウム

第1日目 5月31日(金)第1会場(4Fメインホール)

会長企画シンポジウム1

「コホート研究から健康長寿の鍵を紐解く」9:00~10:30 予定

座長：内藤 裕二(京都府立医科大学大学院医学研究科生体免疫栄養学 教授)

座長：新村 健(兵庫医科大学総合診療内科学 主任教授)

演者：二宮 利治(九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野 教授)

演者：松田 文彦(京都大学医学研究科附属ゲノム医学センター 疾患ゲノム疫学 教授)

演者：内藤 裕二(京都府立医科大学大学院医学研究科生体免疫栄養学 教授)

会長企画シンポジウム2

「ミトコンドリア研究から老化制御の実学創造／ミトコンドリア先制医療」
12:55~14:25 予定

座長：佐野 元昭(山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座 教授)

座長：神吉 智丈(新潟大学大学院医歯学総合研究科機能制御学分野 教授)

演者：柳 茂(学習院大学理学部生命科学科分子生化学 教授)

演者：中田 和人(筑波大学生命環境系 教授)

演者：松井 秀彰(新潟大学脳研究所 教授)

演者：神吉 智丈(新潟大学大学院医歯学総合研究科機能制御学分野 教授)

第2日目 6月1日(土)第1会場(4Fメインホール)

会長企画シンポジウム3

「Inflammagingから老化に迫る」9:00~10:30 予定

座長：真鍋 一郎(千葉大学大学院医学研究院疾患システム医学 教授)

座長：原 英二(大阪大学微生物病研究所遺伝子生物学分野 教授)

演者：茶本 健司(京都大学医学研究科がん免疫PDT研究講座 特定教授)

演者：富田 泰輔(東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室 教授)

演者：新井 康通(慶応義塾大学看護医療学部 教授)

演者：原 英二(大阪大学微生物病研究所遺伝子生物学分野 教授)

第3日目 6月2日(日)第2会場(M2F シビックホール)

会長企画シンポジウム4

「老化を予測・制御する最先端研究」10:40~12:10 予定

座長：南野 徹(順天堂大学大学院医学研究科循環器内科 教授)

座長：中神 啓徳(大阪大学大学院医学系研究科健康発達医学寄附講座 教授)

演者：中西 真(東京大学医科学研究所癌・細胞増殖部門 教授)

演者：和賀 巖(フォーネスライフ株式会社 CTO)

演者：南野 徹(順天堂大学大学院医学研究科循環器内科 教授)

演者：高橋 悠太(Altos Labs Inc. San Diego Institute of Science)

特別プログラム

第1日目 5月31日(金)第1会場(4Fメインホール)

■海外招聘講演 10:40~11:40 予定

座長：山田 秀和(近畿大学アンチエイジングセンター／近畿大学医学部 客員教授)

演者：Steve Horvath (Professor, Human Genetics, Professor, Biostatistics of University of California, Los Angeles)

■14:35~15:35 予定

座長：山岸 昌一(昭和大学医学部内科学講座糖尿病・代謝・内分泌科学部門 教授)

演者：Marco Demaria (npj aging 編集長, Adjunct Professor in Cellular Ageing, European Research Institute for the Biology of Ageing)

■理事長提言 16:15~16:45 予定

座長：尾池 雄一(熊本大学大学院生命科学研究部 分子遺伝学講座 教授／熊本大学医学部長)

演者：山田 秀和(一般社団法人日本抗加齢医学会 理事長)

第2日目 6月1日(土)第1会場(4Fメインホール)

■会長講演 10:40~11:10 予定

演者：尾池 雄一(熊本大学大学院生命科学研究部 分子遺伝学講座 教授／熊本大学医学部長)

第3日目 6月2日(日)第1会場(4Fメインホール)

■特別講演 9:00~10:00 予定

座長：尾池 雄一(熊本大学大学院生命科学研究部 分子遺伝学講座 教授／熊本大学医学部長)

演者：小林 武彦(東京大学定量生命科学研究所 教授)

6月2日(日)第2会場(M2Fシビックホール)

■褒章制度受賞者講演 13:30~15:10 予定

その他、海外招聘講演や、24のシンポジウムなど幅広く取り上げます。

また、特別企画として無料でご参加いただけるPUFFYライブもお見逃しなく。 ※参加登録時に併せてお申込みをお願いします

教育講演1

Generative AIがアンチエイジングにもたらすもの

座長：伊藤 裕(慶應義塾大学予防医療センター 特任教授)

演者：中神 啓徳(大阪大学大学院医学系研究科健康発達医学寄附講座 教授)

教育講演2

女性医療における脂質代謝異常管理

座長：高橋 謙治(京都府立医科大学大学院医学研究科運動器機能再生外科学 教授)

演者：篠原 康一(愛知医科大学産婦人科講座 教授(特任))

教育講演3

高校生対象講演会

座長：井上 浩義(慶應義塾大学医学部化学教室 教授)

座長：新村 健(兵庫医科大学内科学総合診療科 主任教授)

演者：澤込 龍人(東京都健康長寿医療センター 保険指導専門部長／消化器内科顧問)

演者：宇野 賀津子(公益財団法人 ルイ・パストゥール医学研究センター／
基礎研究部インターフェロン・生体防御研究室長)

《他》

シンポジウム

1. 若返るとは

座長：山田 秀和(近畿大学アンチエイジングセンター／近畿大学医学部 客員教授)
座長：仲木 竜(株式会社Rhelixa 取締役 CTO)
演者：山田 秀和(近畿大学アンチエイジングセンター／近畿大学医学部 客員教授)
演者：ウォルツェンクスト(京都大学 iPS細胞研究所 准教授)
演者：早野 元詞(慶應義塾大学医学部 特任講師)
演者：清水 厚志(岩手医科大学 医歯薬総合研究所生体情報解析部門 教授)

2. 大阪万博のアンチエイジングライドの年齢測定に関するセッション

座長：富田 哲也(森ノ宮医療大学大学院保健医療学科 教授)
座長：岩前 篤(近畿大学副学長)
演者：森下 竜一(大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学寄附講座 教授)
演者：富田 哲也(森ノ宮医療大学大学院保健医療学科 教授)
演者：青山 恭明(株式会社サイエンス 取締役会長)
演者：安達 宏昭(大阪大学薬学研究科 特任教授/日本MA-T工業会 専務理事(兼事務局長))

3. ストレスによるゲノム・エピゲノムの不安定性と老化

座長：柴田 淳史(慶應義塾大学薬学部分子腫瘍薬学講座 教授)
座長：高橋 暁子(公益財団法人がん研究会がん研究所細胞老化研究部 部長)
演者：周 翔宇(公益財団法人がん研究会がん研究所細胞老化研究部・研究員)
演者：金田 篤志(千葉大学大学院医学研究院)
演者：一條 秀憲(東京大学薬学系研究科)
演者：柴田 淳史(慶應義塾大学薬学部分子腫瘍薬学講座 教授)

4. 細胞老化と臓器障害

座長：清水 厚志(岩手医科大学 医歯薬総合研究所生体情報解析部門 教授)
座長：湯浅 慎介(慶應義塾大学 医学部循環器内科 講師)
演者：上住 聡芳(九州大学 生体防御医学研究所)
演者：柳田 素子(京都大学大学院医学研究科腎臓内科学 教授)
演者：高橋 暁子(公益財団法人がん研究会がん研究所細胞老化研究部 部長)
演者：白川 公亮(慶應義塾大学医学部循環器内科 助教授)

5. 心血管老化研究の最前線

座長：高橋 将文(自治医科大学分子病態治療研究センター 教授)
座長：武田 憲彦(自治医科大学 循環病態・代謝研究部 教授)
演者：池田 宏二(京都府立医科大学 長寿・地域疫学講座)
演者：清水 逸平(国立循環器病研究センター研究所 心血管老化制御部 部長)
演者：加藤 勝洋(名古屋大学 循環器内科)
演者：南 敬(熊本大学生命資源研究・支援センター 分子血管制御分野 教授)
演者：有馬 勇一郎(熊本大学 国際先端医学研究機構 特任准教授)

6. 男性医学2024 再確認・テストステロン治療の位置付け

座長：堀江 重郎(順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学 教授)
座長：井手 久満(順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学DX講座 特任教授)
演者：ジュリアスフィンク(順天堂大学)
演者：山本 祥太(徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科／
北海道大学大学院医学研究院腎泌尿器外科学教室)
演者：明比 祐子(天神会 新古賀病院 糖尿病内分泌内科・診療部長)
演者：千葉 公嗣(神戸大学泌尿器科)

7. EDの新発見、今後に活かす

座長：明比 祐子(天神会 新古賀病院 糖尿病内分泌内科・診療部長)
座長：松本 成史(旭川医科大学 副学長／センター長／教授)
演者：甲賀 大輔(旭川医科大学解剖学)

演者：坂元 史稔(中部労災病院泌尿器科)
演者：堀田 祐志(名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床薬理学分野・准教授)
演者：古賀 祥嗣(江戸川病院 副院長 泌尿器科主任部長 透析センター長 移植再生医療センター長)

8. 女性の加齢と骨代謝

座長：田村 博史(山口県立総合医療センター 部長)
座長：望月 善子(もちづき女性クリニック 院長)
演者：太田 郁子(太田郁子ウイメンズクリニック)
演者：善方 裕美(よしかた産婦人科 院長)
演者：倉林 工(新潟市民病院 産科部長)
演者：小川 真里子(東京歯科大学市川総合病院産婦人科 講師)

9. フェムテック for anti-aging

座長：寺内 公一(東京医科歯科大学茨城県地域産科婦人科講座 教授)
座長：岩佐 武(徳島大学医学部産科婦人科学 教授)
演者：大河原 眞(産業医科大学産業生態科学研究所 環境疫学研究室 助教)
演者：宋 美玄(丸の内の森クリニック)
演者：牧田 和也(牧田産婦人科 院長)
演者：吉形 玲美(浜松町ハマクリニック／東京ミッドタウンクリニック 特別顧問)

10. デジタルデータでみる脳の加齢と機能低下

座長：武田 朱公(大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 准教授／
大阪府立病院機構大阪精神医療センター こころの科学リサーチセンター)
座長：池田 佳生(群馬大学大学院医学系研究科脳神経内科学 教授)
演者：山田 茂樹(名古屋市立大学医学部脳神経外科)
演者：佐藤 正行(群馬大学医学部附属病院脳神経内科 助教)
演者：星 真行(福島県立医科大学保健科学部理学療法学科 助教)
演者：太田 康之(山形大学医学部第三内科神経学分野 教授)

11. シングルセル解析から考える循環器・腎臓・代謝内分泌臓器の多様性と病態

座長：土居 雅夫(京都大学大学院薬学系研究科 教授)
座長：木内 謙一郎(慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科 助教)
演者：野村 征太郎(東京大学大学院医学系研究科循環器内科学)
演者：井上 剛(長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 内臓機能生理学)
演者：池田 賢司(東京医科歯科大学大学院 医歯薬総合研究科 分子内分泌代謝学分野)
演者：田中 知明(千葉大学大学院分子病態解析学講座 教授)

12. 感染症と呼吸器の老化

座長：北村 義浩(日本医科大学医学教育センター個別化教育推進部門 部門長 特任教授)
座長：杉浦 互(国立国際医療研究センター臨床研究センター センター長)
演者：俣野 哲朗(国立感染症研究所 副所長)
演者：石井 健(東京大学医科学研究所 感染・免疫部門 ワクチン科学分野)
演者：武内 寛明(東京医科歯科大学 大学院医歯薬総合研究科)
演者：杉本 昌隆(東京都健康長寿医療センター研究所 研究副部長)

13. "Fatty"はダメ?!：脂肪性肝疾患の最前線

座長：池嶋 健一(順天堂大学大学院医学研究科消化器内科学 教授／
順天堂大学医学部消化器内科学講座 チェアパーソン)
座長：田中 靖人(熊本大学大学院生命科学研究部 生体機能病態学分野
消化器内科学講座 教授／熊本大病院消化器内科 科長)
演者：川口 巧(久留米大学医学部内科学講座 消化器内科部門 主任教授)
演者：高見 太郎(山口大学大学院医学系研究科消化器内科学 教授)
演者：今 一義(順天堂大学医学部消化器内科 准教授)
演者：高橋 宏和(佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター長・特任教授)

14. 若い感覚をキープする

座長：小澤 洋子(藤田医科大学東京先端医療研究センター臨床再生医学講座 アイセンター教授)
座長：平野 滋(京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授)
演者：辻川 明孝(京都大学大学院医学研究科 眼科学 教授)
演者：堀 裕一(東邦大学医療センター大森病院眼科学講座 教授)
演者：寺岡 正人(愛媛大学医学部附属病院耳鼻咽喉科 講師)
演者：加藤 隆弘(九州大学大学院医学研究院 精神病態医学 准教授)

15. AIによる老化の評価

座長：北市 伸義(北海道医療大学病院 病院長)
座長：菅原 一真(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学 准教授)
演者：齋藤 理幸(北海道大学大学院医学研究院 眼科学教室 診療講師)
演者：北市 伸義(北海道医療大学病院 病院長)
演者：松本 希(九州大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科)
演者：鴨頭 輝(東京大学医学部附属病院耳鼻咽喉科 助教)

16. サルコペニア・ロコモティブシンドロームの最前線

座長：宮本 健史(熊本大学大学院生命科学研究部 整形外科学講座 教授)
座長：石井 賢(慶應義塾大学医学部整形外科学教室 特任教授)
演者：吉村 典子(東京大学医学部附属病院22世紀医療センターロコモ予防学講座)
演者：小川 純人(熊本大学大学院医学系研究科加齢医学 生殖発達加齢医学専攻加齢医学講座 准教授)
演者：浦上 勝(熊本大学整形外科)

17. 口腔から攻める脳のアンチエイジング戦略

座長：李 昌一(神奈川歯科大学 社会歯科学系健康科学講座災害歯科学分野 教授)
座長：美島 健二(昭和大学歯学部口腔病理学講座 教授)
演者：浦上 克哉(鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座 名誉教授)
演者：豊田 博紀(大阪大学歯学研究科口腔生理学講座 准教授)
演者：安彦 善裕(北海道医療大学歯学部臨床口腔病理学分野 教授)
演者：松下 健二(国立長寿医療研究センター口腔疾患研究部 部長)

18. 口腔細菌から始めるアンチエイジング医学

座長：松下 健二(国立長寿医療研究センター口腔疾患研究部 部長)
座長：阪井 丘芳(大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学講座 教授)
演者：中村 公則(北海道大学先端生命科学大学院 教授)
演者：野村 由一郎(新潟大学歯学部総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野 教授)
演者：山下 智也(神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科先端医学分野 教授)
演者：榎本 明史(近畿大学病院歯科口腔外科 教授)

19. 見た目の加齢変化に対する手術手技

座長：吉村 浩太郎(自治医科大学形成外科 教授)
座長：白壁 征夫(サフォクリニック 理事長/院長)
演者：宇津木 龍一(クリニック宇津木流 院長)
演者：鈴木 芳郎(ドクターズパクリニック 院長)
演者：福澤 見菜子(スワンクリニック銀座 院長)

20. 見た目のための非侵襲治療

座長：大慈弥 裕之(北里大学形成外科・美容外科 客員教授)
座長：船坂 陽子(日本医科大学皮膚科 教授)
演者：宮田 成章(みやた形成外科・皮ふクリニック 院長)
演者：河野 太郎(東海大学医学部外科学系形成外科学 教授)
演者：古山 登隆(自由が丘クリニック 理事長)

21. 長寿地域の研究(2025年世界長寿サミットに関するセッション)

座長：内藤 裕二(京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学講座 教授)

座長：中神 啓徳(大阪大学大学院医学系研究科健康発達医学寄附講座 教授)
演者：の場 聖明(京都府立医科大学大学院医学系研究科循環器内科 教授)
演者：成木 迅(京都府立医科大学大学院医学系研究科精神機能病態学 教授)
演者：佐治 直樹(国立長寿医療研究センターもの忘れセンター 客員研究員)

22. ポストバイオティックスの抗加齢医療への展開

座長：入江 潤一郎(慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科 准教授)
座長：高木 智久(京都府立医科大学消化器内科学教室 准教授)
演者：茶本 健司(京都大学本庶研)
演者：高木 智久(京都府立医科大学消化器内科学教室 准教授)
演者：青井 渉(京都府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授)
演者：宮本 潤基(東京農工大学大学院農学研究科応用生命化学プログラム・テニエアトラック 准教授)

23. AIを用いたこれからのアンチエイジングドック

座長：伊賀瀬 道也(愛媛大学大学院医学系研究科 抗加齢医学(新田ゼラチン)講座教授)
座長：大森 久光(熊本大学大学院生命科学研究部生体情報解析学講座 教授)
演者：伊賀瀬 道也(愛媛大学大学院医学系研究科 抗加齢医学(新田ゼラチン)講座教授)
演者：島原 佑基(エルピクセル株式会社)
演者：森 進(株式会社エム 代表)
演者：西澤 邦浩(日経BP総合研究所客員研究員)

24. 抗加齢医学から機能性表示食品を考える

座長：森下 竜一(大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学寄附講座 教授)
座長：原 孝博(健康食品産業協議会事務局長)
演者：今川 正紀(消費者庁食品表示企画課保健表示室)
演者：西村 栄作(健康食品産業協議会 ガイドライン分科会 分科会長)
演者：関 信夫(健康食品産業協議会 ガイドライン分科会 副分科会長)
演者：細山 浩(特定非営利活動法人日本抗加齢協会 事務局長)

25. 抗加齢医療を目指した考える食と栄養

座長：山岸 昌一(昭和大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科学部門 主任教授)
演者：中島 孝哉(中島こうやクリニック 院長)
演者：北田 宗弘(浜田脳神経外科内科 院長)
演者：中川 崇(富山大学学術研究部医学系分子医科学講座 教授)
演者：松井 孝憲(福井県立大学 生物資源学部 准教授)

26. 120年を目指して健康寿命延伸の知恵 基礎から実践まで

座長：吉田 雅幸(東京医科歯科大学統合研究機構 生命倫理研究センター センター長)
座長：赤澤 純代(金沢医科大学総合内科学 教授/集学的医療部女性総合医療センター センター長)
演者：高倉 伸幸(大阪大学微生物研究所情報伝達分野 教授)
演者：渡部 徹郎(東京医科歯科大学歯学部総合研究科 病態生化学分野)
演者：桜田 真己(所沢ハートセンター 理事長)

《他》

27. AI × アンチエイジング

座長：赤澤 宏(東京大学循環器内科学 講師)
座長：岸 拓弥(国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科 教授)
演者：岸 拓弥(国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科 教授)
演者：木村 穰(関西医科大学健康科学センター 理事長特命教授)
演者：関 倫久(東京大学)

28. 宇宙に暮らす

座長：井上 浩義(慶應義塾大学医学部化学教室 教授)
座長：松井 孝憲(福井県立大学生物資源学部 准教授)
演者：杉本 憲彦(慶應義塾大学法学部物理学教室)
演者：平江 真輝(株式会社サイエンス)

《他》

■専門医・指導士共通プログラム

1. 減量・代謝改善治療up date

座長：北田 宗弘(医療法人以心会 浜田脳神経外科・内科 院長)
座長：齋藤 義正(慶應義塾大学薬学部薬物治療学 教授)
演者：小川 渉(神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・総合内科学分野 教授)
演者：稲嶺 進(医療法人おもと会 大浜第一病院 代謝外科センター長)
演者：徳田 雅明(香川大学 医学部細胞情報生理学 教授)

2. 少子化対策による社会的アンチエイジングを目指す／究極の少子化対策へのチャレンジ

座長：鍋田 基生(つばきウイメンズクリニック 理事長・院長)
座長：阿部 康二(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 病院長)
演者：石渡 勇(日本産婦人科医会 会長)
演者：甲賀 かをり(千葉大学医学部附属病院 婦人科・周産期母性科診療科長)
演者：太田 邦明(東京労災病院 産婦人科・部長)
演者：高江 正道(聖マリアンナ医科大学産婦人科学 教授)

3. アンチエイジングのための治療用アプリ

座長：澤登 雅一(三番町ごさげんクリニック 院長)
座長：池岡 清光(池岡クリニック 院長)
演者：勝谷 友宏(勝谷医院 院長/大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 招聘教授)
演者：青木 晃(医療法人晃和会 ウェルエイジングクリニック南青山 理事長)
演者：上野 太郎(サスマド株式会社 代表取締役社長)
演者：武野 團(あつと株式会社 代表取締役)

4. 運動トレーニングの最前線

座長：石井 好二郎(同志社大学 スポーツ健康科学部 教授)
座長：浅原 哲子(京都医療センター臨床研究センター 内分泌代謝高血圧研究部 部長)
演者：藤田 聡(立命館大学スポーツ健康科学部 教授)
演者：家光 素行(立命館大学スポーツ健康科学部 教授)
演者：大坂 貴史(綾部市立病院 内分泌・糖尿病内科 部長)
演者：小野 悠介(熊本大学発生医学研究所 教授)

■倫理・利益相反ワークショップ

抗加齢医療における自費診療の留意点:再生医療、ゲノム医療、美容医療

座長：勝谷 友宏(勝谷医院 院長/大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 招聘教授)
座長：日比野 佐和子(Y'sサイエンスクリニック広尾内科・皮膚科 統括院長)
演者：森下 竜一(大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学寄附講座 教授)
演者：大慈 弥 裕之(北里大学形成外科・美容外科 客員教授/NPO法人自由が丘アカデミー)
演者：田中 里佳(順天堂大学再生医学主任教授 形成外科学講座教授)
演者：齋藤 健一郎(弁護士法人至誠法律事務所)

■若手プログラム

NAD-サーチュイン アップデート

座長：山口 慎太郎(慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科)
座長：小川 陽一(山梨大学総合研究部医学域 臨床医学系(皮膚科学))
演者：吉岡 潔志(プロダクティブ・エイジング研究機構(IRPA))
演者：三浦 雅臣(東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科)
演者：伴 紀充(慶應義塾大学医学部 眼科学教室)

■実地医家スキルアップ

1. ストレスとレジリエンス

座長：満岡 孝雄(医療法人社団満岡内科・循環器クリニック 理事長・院長)
座長：別部 尚司(別部オーラルヘルスケア&クリニック 院長)
演者：功刀 浩(帝京大学精神神経科)
演者：大平 哲也(福島県立医大 医学部疫学講座)
演者：古屋敷 智之(神戸大学大学院薬理学分野)

2. 肥満と生理活性物質

座長：田中 孝(医療法人社団聖敬会田中醫院 田中消化器科クリニック 会長)
座長：中島 孝哉(中島こうやクリニック 院長)
演者：下村 伊一郎(大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学教授)
演者：岩倉 浩(和歌山県立医大薬学部 薬物治療学研究室教授)
演者：杉本 研(川崎医科大学 総合老年医学 教授)

■メディカルスタッフシンポジウム

1. 未来食のアンチエイジング

座長：南山 幸子(京都府立大学 副学長/京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授)
座長：辻 智子(株式会社吉野家ホールディングス 執行役員グループ商品本部素材開発部長)
演者：市瀬 高志(不二製油グループ本社株式会社 未来創造研究所 新素材創出グループ)
演者：井内 良仁(山口大学 農学部)
演者：竹内 昌治(東京大学 大学院 情報理工学系研究科)
演者：二川 健(徳島大学 宇宙栄養センター)

2. 多職種でみるウロギネ領域におけるアンチエイジング

座長：森 明子(兵庫医科大学リハビリテーション学部 理学療法学科 准教授)
座長：太田 博明(川崎医科大学産婦人科学 特任教授/総合医療センター産婦人科 特任部長)
演者：遠藤 誠之(大阪大学大学院 生命育成看護科学講座)
演者：橋田 岳也(旭川医科大学 腎泌尿器外科学講座)
演者：田舎中 真由美(フィジオセンター)
演者：吉田 美香子(東北大学大学院医学研究科保健学専攻
家族支援看護学講座(ウイメンズヘルス・周産期看護学分野))

■イノベーション委員会

アンチエイジングからイノベーションを創出する!

座長：坪田 一男(株式会社坪田ラボ 代表取締役 CEO)
座長：森下 竜一(大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学寄附講座 教授)
演者：永田 良一(株式会社新日本科学 代表取締役会長 兼社長)
演者：高村 健太郎(株式会社アイ・ブレインサイエンス 代表取締役社長)
演者：石堂 美和子(株式会社AutoPhagyGO 代表取締役社長)

■女性更年期シンポジウム

座長：大須賀 穰(東京大学産婦人科学講座 教授)
座長：赤澤 純代(金沢医科大学総合内科学 教授/集学的医療部女性総合医療センター センター長)
演者：赤澤 純代(金沢医科大学総合内科学 教授/集学的医療部女性総合医療センター センター長)
演者：平池 修(東京大学 産婦人科)
演者：東條 美奈子(北里大学医療衛生学部 准教授)
演者：関口 由紀(女性医療クリニックLUNA ネクストステージ 理事長)

第24回 日本抗加齢医学会総会 事前参加登録のご案内



現地開催 2024年5月31日(金)～6月2日(日) 熊本城ホール

WEBオンデマンド配信(一般演題を除くプログラムを配信予定) ※配信期間につきましては後日ホームページにてご案内いたします

1. 参加登録受付期間

第24回総会及び会長特別企画 2024年2月1日(木)～4月30日(火) ※予定

会長特別企画 ～ PUFFYライブ ～ **参加者 無料**

PUFFYは1996年に「アジアの純真」でのデビューを果たし、瞬く間に大ブレイク。現在も日本のポップ・アイコンとして、世界を舞台に活動中。会長特別企画ではPUFFYが放つエネルギーとアンチエイジングの秘訣に迫ります。

【日時】 2024年6月1日(土) 17:30 開演

【会場】 熊本城ホール メインホール (定員: 2300名)

【参加方法】 会長特別企画への参加申込みは、総会への事前参加登録が必要です。

ご本人様 + 同伴者2名までお申込みいただけます。

※3歳以下のお子様をご入場をお断りさせていただきます。



2. 参加登録費

受付期間	事前参加登録		当日参加登録
	第24回総会 4月30日(火)まで	会長特別企画 4月30日(火)まで	第24回総会 5月31日(金)～6月2日(日)
正会員	正会員	16,000円 ※不課税	18,000円 ※不課税
	正会員 メディカルスタッフ ※注1	8,000円 ※不課税	18,000円 ※不課税
	賛助会員 ※注2・施設会員 (1名につき)	16,000円 ※不課税	18,000円 ※不課税
	学生会員 大学院生 ※注3	5,000円 ※不課税	5,000円 ※不課税
	学部生・専門学校生 ※注3	無料	無料
非会員	非会員	19,800円 (18,000円+消費税10% 1,800円)	22,000円 (20,000円+消費税10% 2,000円)
	学生会員 大学院生 ※注3	5,500円 (5,000円+消費税10% 500円)	5,500円 (5,000円+消費税10% 500円)
	学部生・専門学校生 ※注3	無料	無料
プログラム・抄録集 (事前送付)		2,200円 (2,000円+消費税10% 200円)	事前に送付(送料込)させていただきます。(残数がなくなり次第受付終了)

【注意1】 ※注1

・正会員(メディカルスタッフ) 登録について

登録時に資格証(写)を提出していただきます。日本抗加齢医学会指導士資格を取得の場合は、指導士NO.を入力していただくことで、資格証(写)の提出は必要ありません。

・メディカルスタッフ(※日本抗加齢医学会指導士資格とは異なります)

看護師、准看護師、薬剤師、医学物理士、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、義肢装具士、臨床心理士、管理栄養士、栄養士、歯科衛生士、保健師、助産師、衛生検査技師、救急救命士、精神保健福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、歯科技工士、はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師、診療情報管理士、歯科助手、医療事務、公認心理師

【注意2】 ※注2

賛助会員は日本抗加齢協会の賛助会員社となります。

【注意3】 ※注3

学生登録について

正会員・非会員に関わらず、登録時に学生証(写)を提出していただきます。

学生証が確認できない場合は、登録完了となりません。

【注意4】 ※注4

プログラム・抄録集について

WEB版抄録集(PC版・スマートフォン版)は無料でご覧いただけます。

印刷版のプログラム・抄録集は有料(1冊2200円)です。ご希望の方は事前参加登録と同時に

お申込みください。事前送付させていただきます。

3. 参加認定単位

1日参加/5単位 2日間参加/10単位 3日間参加/10単位

※参加による認定単位は最大10単位となります。

4. 単位の申請

単位申請専用デスク(参加受付とは異なります)にて、当日指定時間内にお手続きください。

後日の受付はいたしません。ご注意ください。

【第20回認定試験受験者の皆さまへ】

第20回認定試験受験用単位は、5月31日(金)、6月1日(土)のみ認定となります。

試験当日6月2日(日)は受験用単位となりません。

5. 参加登録に関するお問合せ

日本抗加齢医学会 事務局 E-mail : jaam2024@anti-aging.gr.jp

第24回日本抗加齢医学会総会と同開催

心も身体もキレイに、美と健康の三日間。

「誰よりも美しく、素敵なお顔の持ち主、教えます」

ウエルエイジングフェア 2024 in 熊本

2024年 5/31(金)・6/1(土)・2日 10:00～17:00

会場 熊本城ホール 1階展示ホール (入場無料) くまもと街なか広場ほか

主催 ウエルエイジングフェア2024 in 熊本 実行委員会

後援 尾池雄一 熊本大学大学院生命科学研究部 分子遺伝学講座 教授

ウエルエイジングフェア 2024 in 熊本



第24回日本抗加齢医学会総会

<https://www.c-linkage.co.jp/jaam2024/registration.html>

事前参加登録期間

2024年
4月30日(火)まで

事前参加登録はこちらから



会長 **尾池 雄一**
熊本大学大学院生命科学研究部分子遺伝学講座
教授/熊本大学医学部長

会期 **2024年5月31日(金)~6月2日(日)**

会場 **熊本城ホール** 熊本県熊本市中央区桜町3番40号

テーマ **実学創造 ~老化制御の一新紀元~**

開催形式 **現地開催/事後オンデマンド配信**
※一般演題を除くプログラムを配信予定(配信期間未定)

主催 **一般社団法人日本抗加齢医学会**
大会事務局 **熊本大学大学院生命科学研究部分子遺伝学講座**
株式会社 コンベンションリンケージ内
〒860-0805
熊本市中央区桜町2番17号 第2甲斐田ビル5階
TEL: 096-288-0882 FAX: 096-288-0883
E-mail: jaam2024@c-linkage.co.jp

運営事務局

プロモーション映像はこちらから ▶



[Pick up! 注目の企画]

会長特別企画：PUFFYライブ ※参加無料

日時 2024年6月1日(土) 17:30 開演 会場 熊本城ホール メインホール 定員 2,300名

参加方法：会長特別企画への参加申込みは、総会への事前参加登録が必要です(併せてお申し込みください)
ご本人様 + 同伴者2名までお申込みいただけます(参加無料)
※3歳以下のお子様は、ライブ会場へのご入場をお断りさせていただきます。

熊本城 早朝特別拝観

一般開演前の熊本城を貸切でご見学いただけます。復旧をした天守閣最上階からの絶景をお楽しみください。
見学ルート：特別公開南口▶特別見学通路▶本丸・天守閣(内部見学)▶特別見学通路▶特別公開南口を予定

日時 2024年6月2日(日) 6:00~7:30 定員 事前お申込制 先着300名様



アンチエイジングアンバサダー就任式&懇親会

日時 2024年5月31日(金) アンチエイジングアンバサダー就任式▶18:00~18:30 懇親会▶18:30~20:00

会場 第2会場(M2F シビックホール)

総会参加者はどなたでも無料でご参加いただけます。ご飲食の用意をしておりますので、会員様同士の交流にぜひご活用ください。

併催イベント：ウェルエイジングフェア2024 in 熊本

日時 2024年5月31日(金)~6月2日(日) 10:00~17:00 予定

会場 熊本城ホール 1階展示ホール、くまもと街なか広場、サンロード新市街アーケード

入場無料 ※どなたでもご参加いただけます。

URL:<https://wellaging-km.com/>



鶴田一郎 美人画展 —祝古希 画業48年—ミューズとの夢

第24回日本抗加齢医学会総会のポスターデザインをお願いしました画家、
鶴田一郎 美人画展 —祝古希 画業48年—ミューズとの夢 が開催されます。

日時 2024年5月29日(水)~6月4日(火) 会場 鶴屋本館 8階 美術(熊本市)

作家来場 6月1日(土) 13:00~17:00 / 6月2日(日) 11:00~15:00

今年も実施! 体力測定

昨年好評をいただきました体力測定を今年も実施いたします。今年は「握力測定」に加え、「10m歩行」「体前屈測定」も行います。

実施後は会員専用ページよりご確認くださいませので、ぜひ毎年の習慣としてご参加いただけますと幸いです。

実学創造

（老化制御の一新紀元）



©島田一郎

第24回 日本抗加齢医学会総会

会期 2024.5.31(金)-6.2(日) 会長 尾池 雄一 熊本大学大学院生命科学研究部 分子遺伝学講座 教授

会場 熊本城ホール 事前参加登録期間 2024年2月1日(木)～4月30日(火)

主催：一般社団法人日本抗加齢医学会 担当事務局：熊本大学大学院生命科学研究部 分子遺伝学講座 運営事務局：株式会社コンベンションリンケージ

詳細はこちら

